



東京学芸大学 文部科学省委託「高等学校における日本語指導体制整備事業」 2021
企画開発会議 調査部 第4回ヒアリング資料 東京都立飛鳥高等学校（定時制）

外国ルーツ生徒に対する 取り組みと今後の展望

2021.9.9

東京都立飛鳥高等学校定時制課程

① 本校の概要

② 日本語指導

③ キャリア教育・進路支援

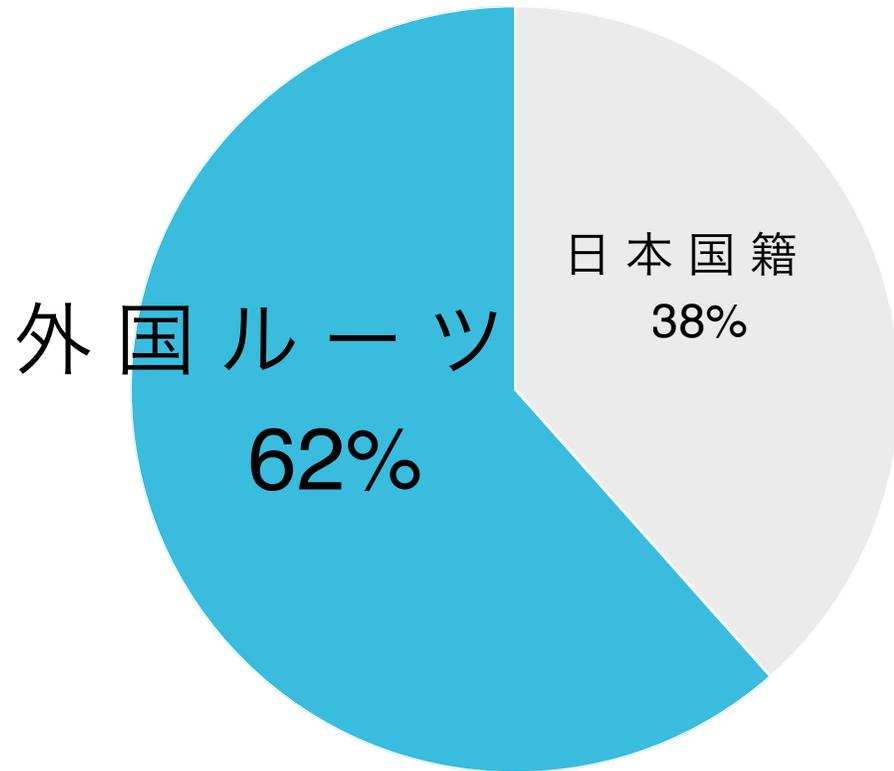
④ 課題

⑤ 今後の展望

① 本校の概要

所在地	東京都北区王子 6 - 8 - 8
単位制・学年制	単位制
設置学科	普通科
課程	定時制課程（3修制あり）
生徒数	78名

① 本校の概要



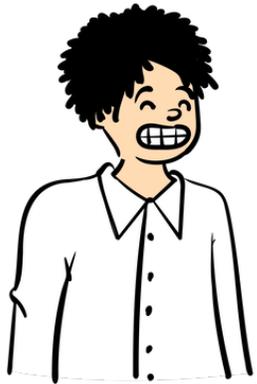
国籍割合 (R3年度)

外国ルーツ生徒の出身国内訳
中国　ネパール　フィリピン
パキスタン　インド　台湾
バングラディッシュ

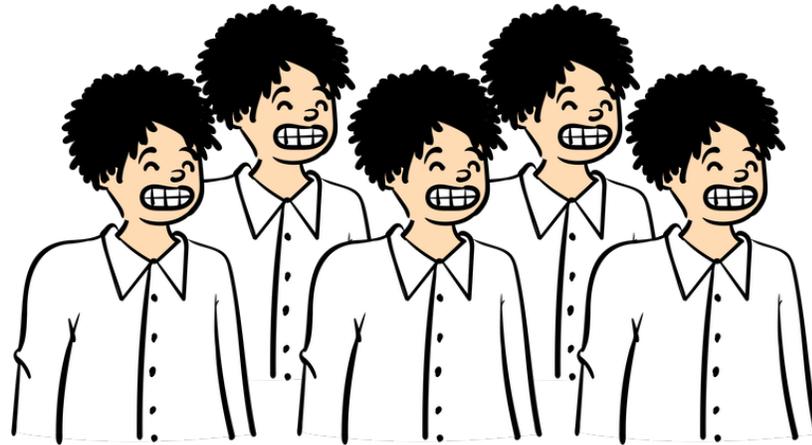
① 本校の概要

外国ルーツ生徒の日本語力

N5レベル



N4~3レベル



N2レベル



多くの生徒はこのレベルに該当

② 日本語指導

日本語（2単位）	<ul style="list-style-type: none">・ 1年次生を対象に開講 (N3以上を習得している生徒は対象外)・ 「話す・聞く」を重視・ 来年度より2年次・3年次対象の講座を開講予定
日本語講座	<ul style="list-style-type: none">・ 年間10回実施・ 「読み書き」を重視

※その他、様々なシーンで教員が配慮している。

③ キャリア教育・進路支援

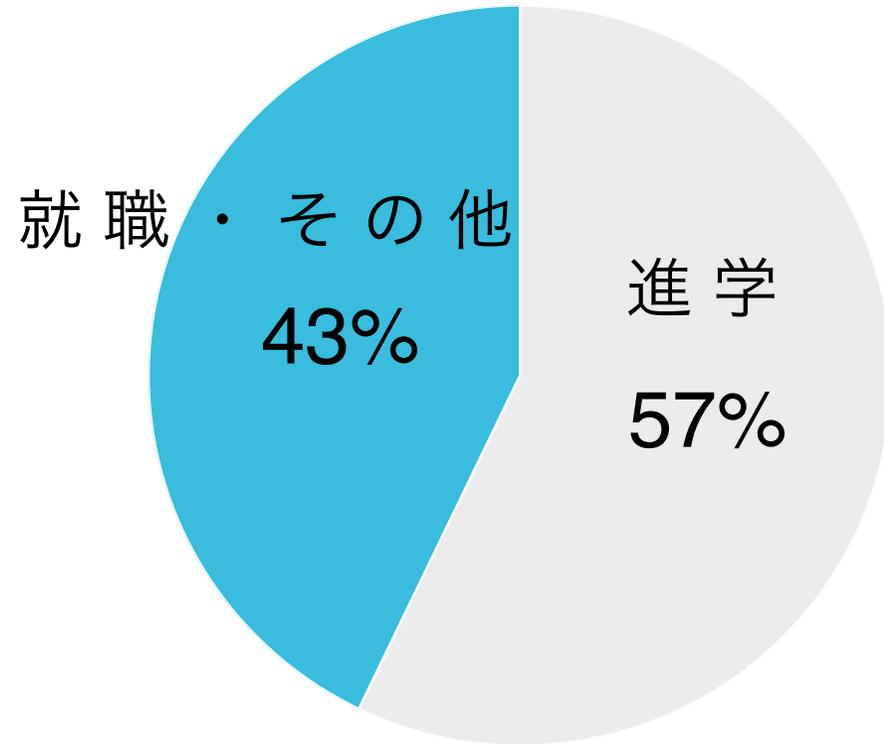
NPO法人カタリバと連携して、多文化共生プログラムを実施



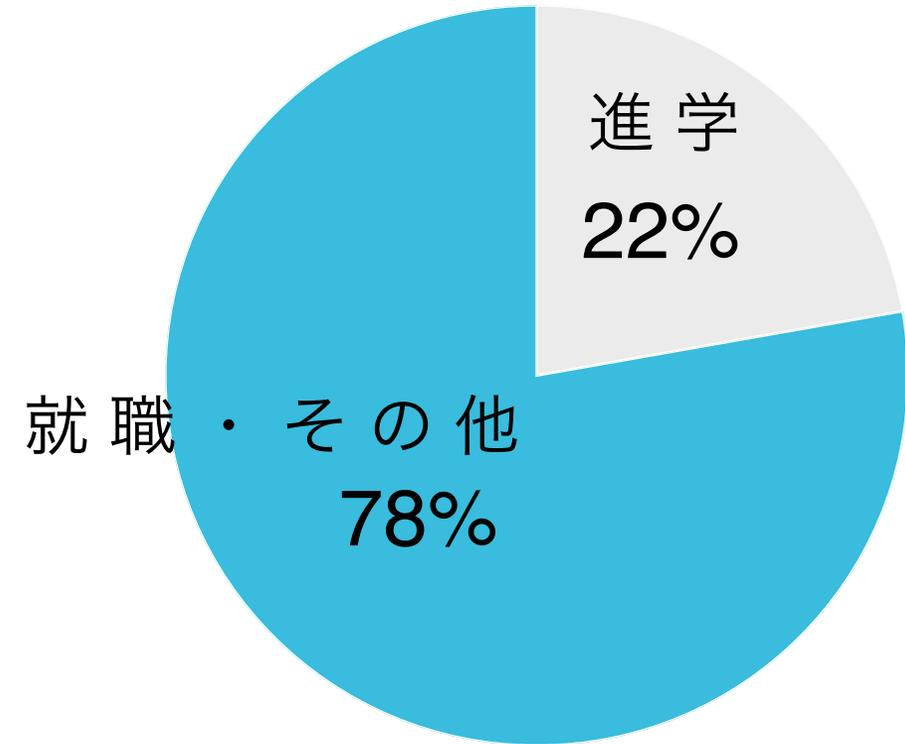
東京都立飛鳥高等学校定時制課程

③ キャリア教育・進路支援

外国ルーツ生徒の進路先割合



平成31年度



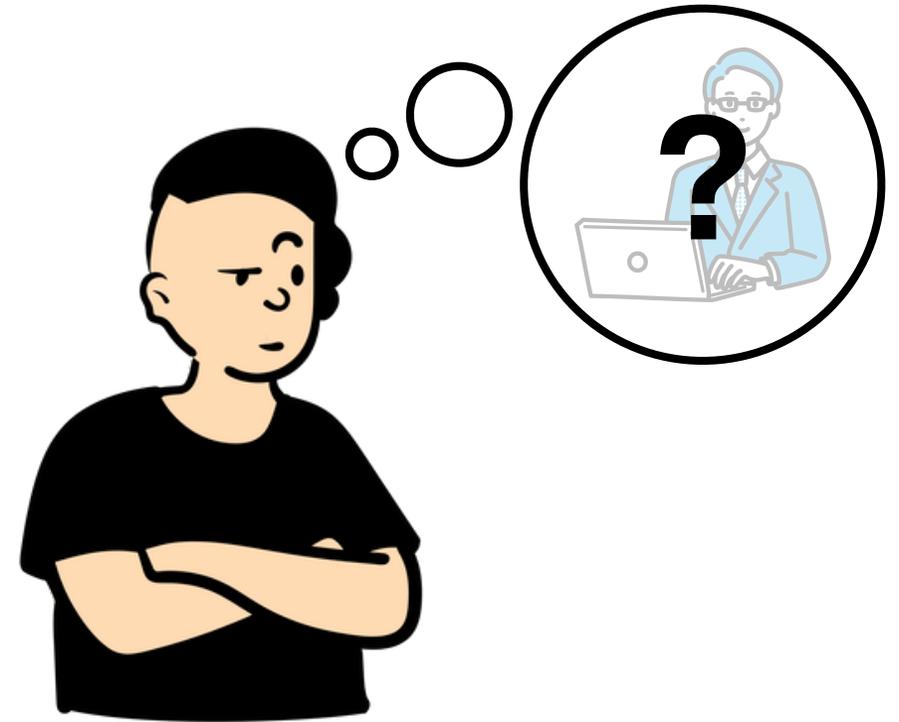
令和2年度

④ 課題

○ 日本語力不足



○ ロールモデルがない



⑤ 今後の展望

○ピアサポートと
多様性



○学校と社会の連携

